この広報紙は共同募金の一部助成を受け発行しています。

社協だより　誰もがつながり 支えあうまち 丹波篠山

たんばささやま

2
第160号
令和6年1月19日発行

募金百貨店プロジェクト 新プロジェクトが始動！

CONTENTS

P 2　新年ごあいさつ
　　募金百貨店プロジェクト
P 3　歳末たすけあい運動配分金事業
P 4　地区福祉会議を開催
P 5　養成講座受講者募集
P 6　フードドライブのお礼
P 6　こんにちは　ホームヘルパーです
P 7　ファミリーサポートセンター
　　善意銀行だより
　　心配ごと相談日　福祉指標
P 8　ご協力ありがとうございます
　　喫茶ふれあいNEWS

参加企業が増えています！

12月15日に株式会社青山産業研究所と赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」への参加に関する覚書の調印式を行い、1月1日より新たに募金百貨店プロジェクトに取り組んでいただくこととなりました。

編集発行　社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会
〒669-2205 兵庫県丹波篠山市網掛301番地
☎(079) 590-1112／FAX (079) 590-1123
ホームページはこちら▶

丹波篠山市社会福祉協議会
会長　前田　公幸

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

穏やかな新年を迎えての家族団欒のひと時、けたたましい警報音と共に地鳴りと揺れを感じました。テレビをつけてみると能登(珠洲市)の映像で、またもやの震度七の大災害の発生の一報でした。

あの悪夢の二九年前の阪神淡路大震災で、神戸の街並みが壊滅的に壊され、燃え続けていた映像、一三年前の東日本大震災の津波で街が押し流されていく映像、またもやの惨事で尊い命が失われていきます。

併せて、二日の夕刻に発生した日航機と海保機との衝突事故の報道、能登半島地震の救援に向かう海保機に搭乗していた五名の方々が亡くなるという痛ましい事故となりました。幸いにも、乗務員の適切な避難誘導により、日航機に搭乗していた乗客乗員三七九名全員が脱出できたことは奇跡と称賛されています。

今回の能登半島地震において被害に遭われた方々に心からのご冥福と哀悼の意を表します。また、社協として復旧・復興に向けた災害支援活動に全力で取り組んで行く所存です。また、昨年末には、五年ぶりに宮城県南三陸町を訪れて佐藤仁町長に面会しました。佐藤町長は、「みなさんのおかげで、住居の高台移転が完了しました。また、復興事業もほぼ達成することができました。」と話されていました。歴史は繰り返すと言いますが、このような時こそ支援の輪を広げていかなくてはならないと考えています。

さて、令和六年は、当社協が地域福祉を推進する上で、とても大切な第五期地域福祉推進計画の初年度の年であります。「誰ひとり取り残さない、地域福祉の町、丹波篠山」を目指して、役職員一丸となって、地域住民が安全で安心して暮らせる福祉活動を展開して参りますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト

募金百貨店プロジェクトは、企業様のご協力により、特定の商品やサービスの売り上げの一部を、赤い羽根共同募金に寄付していただくプロジェクトで、消費者は普段のお買い物やサービスの利用が寄付につながる企業は社会貢献につながる募金は地域福祉の充実に活用される、じぶんの町を良くするしくみです。

青山産業研究所では、足袋の留め具「こはぜ」を使用した『開運ストラップ』を対象商品として「丹波篠山の町を良くするしくみ　日本の伝統留め具こはぜを使った開運ストラップで社会貢献！プロジェクト」が3月31日まで実施されます。本社(東吹366－1)または新たんば荘で購入可能ですので、ぜひお買い求めください。

また、同企業などにより、年数回開催される『あじまルシェ』の売上の一部も共同募金へ寄付いただいています。

募金百貨店プロジェクト参加企業・店舗のご紹介

実施店舗・施設	対象商品・サービス	実施期間
こんだ薬師温泉ぬくもりの郷	入浴料（大人）	～3月31日
大正ロマン館	4487（シシハナ）サブレ８枚箱入または５枚袋入	～1月31日
ユニトピアささやま	光明石温泉の入浴料（大人、小人とも）	～3月31日
新たんば荘	外来入浴の利用料	～1月31日
お菓子屋　豆畑	川北ロール（１本）	～3月31日
クリエイティブカフェ（丹波篠山市民センター内）	日替りランチ	～2月29日
茶遊菓楽　諏訪園	焼きドーナツ	～3月31日
株式会社　小田垣商店	黒豆茶（袋入、箱入、ペットボトル）※インターネットでの購入も対象	～2月29日
鳳鳴酒造株式会社	新酒しぼりたて、にごり酒	～3月31日
活魚割烹　宝魚園	宝魚園オリジナル「宝ぽん酢」	～3月31日
特産館ささやま	しし鍋定食	～2月29日
株式会社　青山産業研究所	開運こはぜストラップ	～3月31日

歳末たすけあい運動
つながり　ささえあう　みんなの　地域づくり

12月1日から31日にかけて、歳末たすけあい運動を実施しました。

12月1日には、JR篠山口駅において、12月24日には、丹波篠山市民センターまつりの会場において、募金活動を行いました。ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申しあげます。

お寄せいただいた募金を財源として、次の「歳末たすけあい運動配分事業（地域福祉事業）」に活用しました。

地域歳末ふれあい交流事業

新たな年を迎える時期に「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指して、住民の皆さんが地域で実施される支え合いや、助け合いを目的とした活動に助成をしており、本年度は市内の47団体に助成を行いました。

助成を受けられた『いきいきサロンたまつ』では、令和5年12月9日にクリスマス会を実施されました。地域内の三世代が集まり、健康チェックや音楽レクリエーション、体操、茶話会などを行い、サンタクロースからプレゼントが届くなど、楽しい交流会ができました。

こうした事業を通して、安心して暮らせる地域づくりにつながればと思います。

障がい者福祉事業所支援事業

市内の障がい者福祉事業所や、児童発達支援センターの運営に関する活動や、施設の環境整備等に必要な経費の一部を助成しました。

友愛訪問事業

75歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に、民生委員・児童委員等が安否確認を兼ねて、シクラメンの鉢植えを贈りました。

色鮮やかなシクラメンの鉢植えを受け取られた方は「シクラメンの花があると、家の中が明るくなったように感じます。気にかけていただいて、とてもうれしいです。」と喜んでおられました。

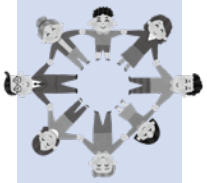
短期里親配分事業

12月29日から1月4日にかけて、加古川市の児童養護施設、立正学園で生活する子どもさんが丹波篠山市の家庭で年末年始を過ごす短期里親事業が実施され、本年度は里子1名を1家庭で受け入れしていただきました。受け入れていただいた家庭に支援協力金を、里子には図書カードを贈りました。

フードパントリー事業

家計が苦しく困っている世帯や、支援が必要な世帯に、食料品や日用品などを無料でお渡しする活動です。12月に実施したフードドライブ（ご家庭や企業で余っている食料品や日用品を寄付いただく活動）でいただいた物品に加え、食料品や日用品を買い添え、73世帯にお渡ししました。

誰もが安心して暮らし続けられる支え合いの地域づくりを目指して



イベントやお祭りが以前のような賑わいを取り戻しつつあるなか、市内の19地区で、福祉関係者が集まり、地域内の困りごとや課題を話し合う「地区福祉会議」「代表者会議」の取り組みを進める2地区をご紹介します。

岡野地区福祉会議

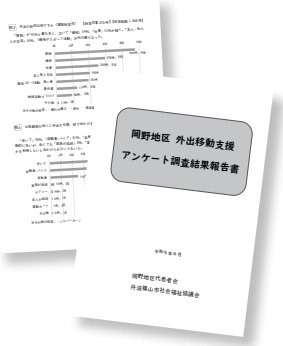
11月27日、岡野文化会館において、福祉関係者46名が参加し、買物・外出移動支援をテーマに、岡野地区福祉会議が開催されました。

社協から、買物・移動支援の取り組みに関して説明がありました。

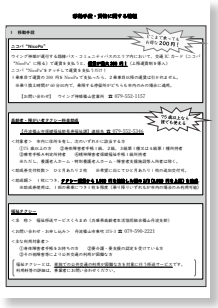
このテーマのきっかけは、昨年11月に開催した地区福祉会議で、買物や通院の移動に困っている人がいると言う声が上がったことと、高齢者が集まる場所で同じような困りごとが出ていたこと。

そこで、代表者会議で検討を重ね、次の3つの取り組みを進めました。

①ニーズ把握のため、全世帯を対象に「買物・外出移動支援アンケート」調査を実施。半数の470世帯から回答があり、検討を希望する意見が多い。



②既存のサービスを知らない人もいるのでは？と、分かりやすくまとめた「移動手段・買物情報チラシ」作成。



③近隣の企業や和寿園と買物・移動支援の話し合い。

以上の取り組みを進め、岡野地区でできそうな買物・移動支援はないか、作成した情報チラシの活用について等、意見交換を行いました。

「自分の買物のついでに買ってくるサポートをしている」「移動販売車が来たらいいのに」「買物は、気分転換と人との交流がメリット。スーパーに行ける機会も必要」等、買物支援には前向きな意見が多くある一方、「移動支援をボランティアでするのは不安が大きい」と、移動支援はハードルが高く感じたようです。地区の取り組みに、参考になる部分も多く、活発な意見交換ができました。

意見交換の様子

今後、代表者会議で今回の意見も参考に、岡野地区でどのような取り組みができるのか協議が進められます。

西紀南地区福祉会議

11月24日、みなみほっとサロンにおいて、西紀南地区福祉会議が開催されました。当日は自治会長など福祉関係者24名が集い、地域の課題について話し合いました。

地域活動が通常通りに戻りつつあるなか、依然元通りの活動ができていない自治会も多くあります。今回は地域活動の活性化につながるよう、つどい場作り、サロン活動に焦点をあて、前半では令和5年6月より新たにサロンを立ち上げられた口阪本自治会より、立ち上げについての事例発表が行われました。また、介護予防の観点から『集うことが身体にいいワケ』について和寿園より講話いただきました。後半は、福祉関係者の立場から地域活動や地域の困りごとについて意見交換を行いました。

「集うことの大切さを再確認できた」「いろんな行事を通じてお互い助けあうことが必要である」等、地域のつながりの重要性を感じる意見が多く出され、この流れでサロンの立ち上げや再開につながればと思います。

今回テーマとしたつどい場の他に、買い物支援や空き家問題といった今後の地域課題と考えられる意見もあげられました。西紀南地区の皆さんが高齢になっても安心して暮らしていけるよう、今後必要となる支援の取り組みについて、これからも継続的に話し合いの場を設け、皆で考えていきます。

グループごとに発表している様子

手話奉仕員養成講座　入門課程　夜間

耳の不自由な人を理解し、日常会話程度の手話表現技術を学ぶ、手話奉仕員養成講座を開催します。
講座は入門課程(4月スタート)、基礎課程(9月スタート)を１年通して実施します。
あなたも「手話」を学んで、耳の不自由な人とのコミュニケーションを図ってみませんか・・・

講座日程	**令和6年４月５日(金)～８月９日(金)(全20回)　午後7時～ 9時** ※詳しいカリキュラム表は2月下旬ごろに社協に配置します。
場　　所	丹南健康福祉センター、四季の森生涯学習センター
対 象 者	市内在住・在勤で、初めて手話を学ぶ方、手話に関心がある方(すでに、入門講座を受けた方は除く)
募集人数	**30名**(申込順)
受 講 料	無料(テキスト代3,300円は自己負担)
申込締切	**３月17日(金)**
そ の 他	基礎課程の受講案内は、６月号に掲載予定です。

はじめて手話を学ぶ方に向けた講座です。
夜間の講座ですので、学生さんの参加もお待ちしています！

見守り支援サポーター養成講座

高齢者が自宅で安心して生活できるよう、手助けをしてほしい人(依頼会員)と、お手伝いをしたい人(サポート会員)を会員登録し、家事の手伝いや見守り活動を実施する「見守り支援サポーター事業」をご存じですか？
この講座はお手伝いをしたい人(サポート会員)を養成する講座です。
本講座を受講して、地域での支えあい活動を一緒にはじめませんか？

開催日時	**令和６年３月14日(木)午後１時～４時**
場　　所	城南コミュニティセンター２Ｆ (丹波篠山市小枕131　城南小学校内)
講　　師	介護福祉士　酒井　節代　氏
募集人数	**20名**
受 講 料	無 料
申込締切	**３月７日(木)**

※グループで受講をご希望の場合はご相談ください、お近くの公民館等での開催も可能です。

<問い合わせ先> 地域福祉課　☎ 590-1112

お礼とご報告 フードドライブ

「フードドライブ」とは、ご家庭や企業で余っている食料品、日用品を持ち寄って、生活に困っている世帯に無償で配布することで、食品ロス削減にもつながる活動です。

今回も市役所、ザ・ビッグ篠山店にもご協力をいただき計４日間実施しました。期間中に皆様から、食料品976点と日用品330点、お米25kgのご寄付をいただきました。今回はチラシによる周知活動に市内郵便局にもご協力をいただき、多くの方々からの心温まるご支援を本当にありがとうございます。配布準備にご協力いただいた、福祉委員連絡会、ボランティア連絡協議会、コープ委員会、NPO法人「結」の皆様にも、深く感謝申しあげます。

集まりました物品は、家計が苦しく困っている73世帯に、無償で配布する活動「フードパントリー」として、12月19日、20日にお渡ししました。回数を重ねるたびに、お互い様の助け合いの気持ちが広まっていると実感しています。

今後も、“もったいない”を“ありがとう”に変える活動として、この事業を継続していきますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。

フードドライブチラシ配布
ザ・ビッグ篠山店前にて

フードドライブ
ザ・ビッグ篠山店前にて

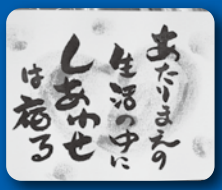
フードパントリー
配分品一例

こんにちは ホームヘルパーです！

人材不足が深刻化している介護業界。その中でも訪問介護員（ホームヘルパー）の高齢化と人材不足は、ニュースや新聞などでも取り上げられており、当事業所でもこの課題に直面しています。そこで少しでも幅広い世代に、事業所の雰囲気を知ってもらえるように、昨年9月からSNS（インスタグラム）を開設し、ホームヘルパーの仕事、研修の様子や、地域の話題などを投稿しています。

今後は、利用者さまやそのご家族さまに理解を得て、ヘルパーと一緒に過ごしている様子を投稿できればと考えています。

インスタグラムでは「あたりまえの生活の中にしあわせは宿る」のアイコンで住み慣れた地域で安心して過ごせるように、お手伝いしているヘルパーをご覧いただき、いいねコメント等、お寄せいただければと思います。



@TAMBASASAYAMAHOMEHELPER

〈問い合わせ先〉訪問介護事業所　☎ 590-1880

丹波篠山市ファミリーサポートセンター 情報BOX

みんなで子育て

子育ての応援をしたい方・応援をしてもらいたい方募集中！

ファミリーサポートセンターは、子育て中の人が、仕事や急な用事などで子どもの世話ができないときに、一時的・臨時的に地域の方が応援する、“会員制”の子育て支援ネットワークです。

～会員登録して、支援の輪に入りませんか～

会員登録は、ファミリーサポートセンターで随時受付しています。活動に興味のある方、詳しいことをお聞きになりたい方は、お気軽にお問い合わせください。お待ちしています。

第３回フォローアップ講習会『子どもを守るための安全運転』

日々の生活に車の運転はかかせません。送迎を伴う活動依頼も増えています。子どもを守るため普段からどうすればいいか、再確認しませんか。

託児もあります。育児中の方もぜひご参加下さい。

とき　２月21日（水）　午後１時～２時30分
ところ　丹南健康福祉センター　研修室（２階）
講師　篠山警察署交通課職員
定員　１５名
託児　あり（生後６カ月以上）
申込締切　２月14日（水）

講習会申込フォーム▶

子ども一時預かり“かんがるー”

とき　おもに金曜日　午前１０時～１２時
ところ　四季の森生涯学習センター東館　和室
定員　６名（生後６か月～就学前のお子さん）
◎利用には申し込みが必要です

ご予約はこちらから▶
電話ならキャンセル待ちもお受けできます

〈申し込み・問い合わせ先〉丹波篠山市ファミリーサポートセンター　担当 上山（じょうやま）　☎079-590-1388

善意銀行だより 11・12月分

（敬称略）

ご協力ありがとうございました。

青字表記は、配布先

【金銭預託】

松本　美千代（井ノ上）　善意の預託　・・・・・・6,000円
藤木　千皓（小中）　善意の預託　・・・・・・20,000円
大芋文化祭実行委員会　善意の預託　・・・・・・18,000円
東岡屋自治会（東岡屋）　善意の預託　・・・・・・10,000円
栗柄子ども会（栗柄）　善意の預託　・・・・・・3,000円
元気快　岩本寿男（神戸市北区）　善意の預託　・・・・・100,000円
兵庫県宅地建物取引業協会
三田・丹波支部　善意の預託　・・・・・・10,000円
第46回丹波焼陶器まつり
実行委員会　善意の預託　・・・・・300,000円
天台宗　多紀叡山講　善意の預託　・・・・・・60,000円
匿名（西古佐）　善意の預託　・・・・・・1,165円

【物品預託】

芦田　富基子（今田町芦原新田）　鉢植えの花　８鉢
・・・今田地区ひとり暮らし高齢者へ
数元　とみ子（草野）　ピーマン　4.5kg
・・・障がい者事業所、喫茶ふれあいへ
（一社）襷ファーム（小枕）　ピーマン　23kg、富有柿　15kg
・・・障がい者事業所、喫茶ふれあいへ
野々垣生産組合（野々垣）　玄米90kg
・・・・・障がい者事業所、生活困窮者へ
生活協同組合コープこうべ　無洗米（2kg）48袋・・・生活困窮者へ
天台宗　多紀叡山講　砂糖16kg、タオル19枚
・・・・・・・・・・・・生活困窮者へ
草山郷遊会（本郷）　マスク1,000枚・・・・生活困窮者へ
匿名（乾新町）　紙パンツ９袋、尿パット３袋
・・・・・・・・・・・・生活困窮者へ
匿名（辻）　さつま芋５kg
・・・・障がい者事業所、喫茶ふれあいへ
匿名（池上）　さつま芋16kg
・・・・障がい者事業所、喫茶ふれあいへ
匿名（今田町釜屋）　白米10kg　・・・・・・生活困窮者へ
匿名（住吉台）　白米5.5kg　・・・・・・生活困窮者へ

【指定預託】

㈱岩崎電機製作所
代表取締役社長　藤平博之　1,000,000円・・・要保護児童等の支援へ
マージャン浪漫（風深）　35,000円、ジグソーパズル（額付）11セット
・・・・・・・立正学園（加古川市）へ
草山郷遊会（本郷）　25,687円　・・・・子育て支援事業へ

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

と　き		ところ
２月　２日(金)	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
９日(金)	9:00～11:30	丹波篠山市民センター
16日(金)	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
３月　１日(金)	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
８日(金)	9:00～11:30	丹波篠山市民センター
15日(金)	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
22日(金)	9:00～11:30	丹波篠山市民センター
29日(金)	9:00～11:30	丹南健康福祉センター

丹波篠山市の福祉指標（令和5年12月末現在）

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠　山	11,503	4,130	35.9%	↑	1,180	10.3%	↓
城　東	2,810	1,270	45.2%	→	240	8.5%	↑
多　紀	2,752	1,326	48.2%	↓	257	9.3%	↑
西　紀	3,708	1,448	39.1%	↑	395	10.7%	↑
丹　南	15,752	4,846	30.8%	→	2,054	13.0%	→
今　田	3,122	1,201	38.5%	↑	265	8.5%	↑
計	39,647	14,221	35.9%	↑	4,391	11.1%	↑

ご協力ありがとうございます

長年共同募金運動に取り組み、ご寄付をいただいた団体に、兵庫県知事および兵庫県共同募金会会長より、表彰の受賞が決定し、受賞された各団体に表彰状の授与を行いました。

共同募金運動奉仕功労団体として城北畑小学校児童会が兵庫県知事表彰を受賞され、赤い羽根共同募金協力団体として西紀小学校児童会が兵庫県共同募金会会長表彰を受賞されました。

また募金百貨店プロジェクトに2年以上取り組まれている株式会社小田垣商店、そして2年以上にわたり募金推進委員として活動していただいている小西郁男さん（丹波篠山市福祉委員連絡会会長）に、兵庫県共同募金会会長より感謝状の贈呈が決定し、それぞれに感謝状を贈呈しました。

表彰を受賞された団体の皆様、誠におめでとうございます。そして、日ごろより募金活動にご協力いただいている皆様に、感謝申しあげます。

西紀小学校児童会・小西郁男さん

城北畑小学校児童会のみなさん

ご寄付いただきました

丹波焼陶器まつり実行委員会より、第46回丹波焼陶器まつりで行われたチャリティーオークションの売り上げの一部、508,730円を善意銀行及び赤い羽根共同募金に寄付いただきました。

連合兵庫北部地域協議会丹波地区より、歳末たすけあい運動として、タオルや石鹸、食品をいただきました。いただいたタオルと石鹸は障がい者福祉事業所へお渡しし、食品はフードパントリー事業でお配りしました。

皆様のご厚意に感謝申しあげます。

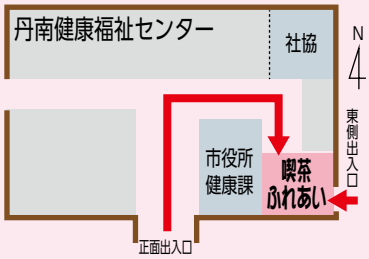
中央共同募金会では、令和6年能登半島地震災害義援金の受け付けを開始しています。詳細は表紙下のQRコードより当社協HPをご参照ください。

あとがき

ひと昔前なら亭主関白「飯、風呂、寝る」で済んだが、それも遠い過去に・・・▼共働きのため、先に帰宅すれば夕食の準備に忙しく、会話もそこそこで食事を終え、後片付けに▼先日、準備も簡単なので、お好み焼きをした。テーブルにホットプレートを置き、焼けるのを待つ。▼能登半島地震で被災された皆さんが、一日も早く日常を取り戻せるように祈りつつ。

喫茶ふれあいNEWS

喫茶ふれあいでは、650円で日替わりランチをお召しあがりいただけます。
持ち帰り弁当の注文も、受け賜っています。（要予約）

社会福祉協議会ホームページのブログにて最新のランチメニュー表をご覧いただけます

毎月上旬に更新→→→